

国際的視点に立ち、自らの考えを発信できるぐんまの子どもの育成

国の英語教育改革推進計画(平成30年度から実施)

小学校3・4年 → 小学校5・6年 → 中学校 → 高等学校
 外国語活動 教科「英語」 英語による授業 高度な言語活動
 <早期化> <教科化> <高度化>

本県の教育課題

【英語教育の課題】

- ・小、中、高の円滑な接続
- ・教員の指導力・英語力の向上

【国際化に向けての課題】

- ・群馬県人としてのアイデンティティーの向上
- ・自国と外国の文化を理解する力の育成

豊かな語学力の育成を目指した外国語教育の推進

「群馬県版英語教育カリキュラム」の開発

<平成26年度～29年度>

☆カリキュラム開発チーム(総合教育センター)による指導計画、指導資料、映像・音声教材の開発

- 小学校1・2年生用 外国語活動カリキュラム 10時間
- 小学校3・4年生用 外国語活動カリキュラム 70時間
- 小学校5・6年生用 教科「英語」カリキュラム 105時間
- 中学校用 小中連携カリキュラム・評価モデル資料集

「英語の授業力アップ」教員研修

<平成27年度～29年度>

☆英語教育の早期化・教科化・高度化に対応した教員研修の充実

- 指導力アップ研修…小学校英語教育推進教員研修
 - ・中学校英語教員指導力向上研修
 - ・高校英語科ミドルリーダー養成研修
 - ・小学校学級担任英語指導力向上研修
- 英語力アップ研修…中高の英語教員の英語力を英検準1級程度に

英語教育強化地域拠点事業

○**県内5拠点を指定**(平成26年度～29年度)
 国指定:前橋(中部)、嬭恋(吾妻)、沼田(利根)
 県指定:高崎(西部)、太田(東部)

○各拠点内に、**小、中、高の実践研究校**を置く。

○先進的实践研究

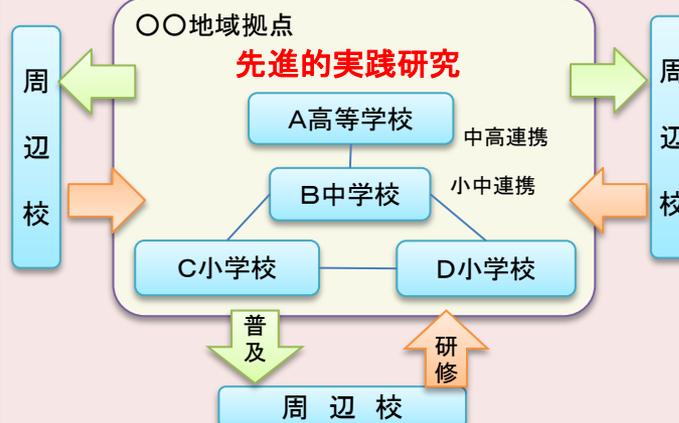
- ・「群馬県版小学校英語教育カリキュラム」の先行実践
- ・小学校英語教育を踏まえた中学校、高等学校の指導方法の研究
- ・中高生徒の英語力の測定(外部試験の実施)による研究成果の検証

○周辺校への**研究成果の普及**

○実践研究校での**周辺校教員の研修**

○○教育事務所管内

研究成果の普及・周辺校教員の研修



- ・研究校は、周辺校にカリキュラムの提供や指導法の提案を行う。
- ・周辺校教員は、拠点校での授業参観等を通して研修を行う。

目指す児童生徒の姿

【高校生】

- ・郷土の歴史、文化を話題として外国人と対話することができる。
- ・英検準2級の生徒が60%以上

【中学生】

- ・郷土の歴史や文化について簡単な英語で紹介することができる。
- ・英検3級の生徒が50%以上

【小学生】

- ・あいさつや自己紹介をしたり、自分の気持ちを伝えたりすることができる。
- ・英語の学習が好きな児童が100%